



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB 東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会場 帝国ホテル3F 舞の間
 会長 野呂 洋子 幹事 辻 喜代子
 事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F
 TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271 <http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2016-2017年度 国際ロータリーテーマ「人類に奉仕するロータリー」

本日の例会 第643回 2016年11月28日(月)

卓話:「目医者をつぶやき」
 医療法人秋山眼科 秋山 健一様

例会報告 第641回 2016年11月7日(月)

出席率 59.09% (出席者26名+メーキャップ70名/正会員48名-休会4名)

理事会だより

- 本年の合同クリスマス例会が12月22日(木)に親クラブと合同で行うことが決まりました。
- 2017-18年秋葉年度の幹事が富田洋平会員と決まりました。
- 新年会が来年1月21日(土)又は28日(土)に「つきぢ田村」と決まりました。

会長紹介(野呂洋子会長) / 笠原知子先生 (野呂会長)

今日は、心から尊敬する「カンボジアの小さな美術スクール」主宰の笠原知子先生と後継者となるヒア君がゲストとしてお見えになっています。カンボジアの子供達がスクールで描いた絵画の展示販売もありますので、どうぞご協力お願い致します。

(笠原先生)

私は2007年から1人でカンボジアに渡り、子供達のために美術スクールを開いてきました。今日は私の後継者に期待しているヒア君を皆様にご紹介します。

(ヒア君)

日本は皆さまが生き生きと生活している素晴らしい国だと感動しました。皆様のご協力を得て、これからもスクールの皆と共に絵を描いて、戦争で壊されたカンボジアを支えていきたいです(ご本人の日本語発言)。

幹事報告(辻喜代子幹事)

今日は週報とロータリーの友11月号を配布致しました。ロータリーの友は編集委員が苦勞して作っているロータリーの機関紙ですから是非よく読んで理解を深めて下さい。

米山功労クラブ表彰(岡田敏江米山奨学財団地区委員)

岡田敏江地区委員から当クラブに対して累計1000万円寄付達成の米山功労クラブ感謝状が野呂洋子会長に渡されました。

東京中央RCからのお誘い(東京中央RC 川口正廣会員)

本日パンフレットをお配りしましたが、12月8日(木)に当クラブ主催の「クリスマスコンサート2016 Dream III」が文京区トッパンホールで開かれます。子供達に聖夜の調べを贈るクリスマスメドレーをご用意しています。入場料無料ですので、是非たくさんの子供達をお連れ下さい。

11月のハッピーバースデー・7名の会員

岡田 敏江会員(6日生れ) 星田奈々子会員(7日生れ)
 丸山富美江会員(8日生れ) 石川 和子会員(11日生れ)
 小林真由美会員(12日生れ) 清宮普美代会員(19日生れ)
 富田 洋平会員(23日生れ)

出席率報告(大盛敬子出席率委員長)

今日は、29名出席で、会員45名で割ると65%になります。

卓話

ロータリー財団に詳しくなろう!

2750地区ロータリー財団委員長 高橋 茂樹様



- 2017年はロータリー財団の設立100周年になりますので、本日の卓話で少しでもご理解を深めていただければと思います。
- 財団の発祥となったのは、1917年にアトランタで開かれた国際大会で、RI会長アーチクラフが「世界でよいことをするための基金」を呼びかけたことでした。当初「クラフ基金」と呼ばれていましたが、1928年に「ロータリー財団」と名付けられました。
- ロータリー財団の活動は、寄付を集め、基金を構成し、運用益で地区プロジェクト補助金、グローバルプロジェクト補助金、大規模なパッケージグラント、ポリオプラス、平和センター(修士課程奨学生)の各活動を賄っています。
- ロータリー財団は、委員長と15名の委員(うち4人は元RI会長)で運営され、職員はRIの職員が兼務しています。
- 1947年は創立者ポール・ハリスが逝去した年で、財団にとっても重要な拡大飛躍がありました。それは、この年を記念して特別の寄付を呼びかけ、その寄付で海外留学生のための「国際親善奨学制度」が設立されたことです。その後国連難民高等弁務官となった緒方貞子さん、作家牧野高吉さん、指揮者松尾葉子さんと宇宙飛行士山崎直子さんなどがこの奨学生に選ばれています。現在2750地区財団は、ロータリーの6つの分野についての奨学生をイギリス、カナダ等へ合計7人を送り出しております。奨学生たちの生の声はYouTubeのビデオメッセージなどで見ることが出来ます。
- 「学友会」はロータリーの奨学金を受けた留学生たちが卒業後構成する親睦団体ですが、その中から職業研修チーム(VTT)を選抜して世界の助けを必要とする地域に送り込む活動もしています。今年にはカンボジアに教師育成支援のVTTが派遣されています。
- 「ポリオプラス」
1985年設置された財団プログラムで、世界ポリオ撲滅活動に民間部門として支援をしています。ポリオウイルスには1型、2型、3型があり、2型と3型はすでに撲滅が宣言されていますが、現在1型がポリオ常在国の3ヵ国(ナイジェリア、パキスタン、アフガニスタン)で発生を続けています。2016年10月26日の最新情報では、この3ヵ国に合計27名の患者が発生しています。
- 「2,650\$」寄付
100周年を記念して、地区財団では従来の各クラブ1000\$の目標額を、1917年の世界最初の寄付がカンサスシティRCの26\$50¢だった故事にちなみその100倍の2650\$とするようにお願いしております。本日も募金箱を廻しておりますので、よろしくお願ひ致します。
- 「ロータリー平和センター」
世界理解と平和という財団の使命を達成する教育プログラムとして世界の著名な大学に6つのセンターが設立され、国際問題・紛争解決・国際研究において優れたカリキュラムが提供されています。当地区では三鷹市の国際基督教大学(ICU)に平和センターが設置されています。今年度は広島への研修旅行、スウェーデンのウプサラ大学への派遣などが企画されています。
- 「100周年」
2017年は、財団設立100周年を記念して、先程の2650\$の特別の寄付のお願いの他に100周年のマークを付けた冠イベント・冠プロジェクトを開催して、世界へロータリー財団設立100周年を訴えていただくよう重ねてお願ひして私の話を終わります。

(要約文責 宮下)



安田真一様 (東京西RC) 初めて東京中央新RCの例会に参加させて頂きました。活発な女性会員が多くてビックリ致しました。ありがとうございました。

川口正廣様 (東京中央RC) 本日は12月8日のチャリティークリスマスコンサートの御協力のおかげがありました。育成園の皆さんにも沢山お越し頂きたくお待ちしております。

野呂洋子 会長 本日はカンボジアから笠原先生とヒアくんが来てくれています。来年1月は笠原先生のところに辻さん、清宮さんと伺います。

辻喜代子 幹事 本日はロータリー財団委員長高橋茂樹さま、財団のご説明を心にしみる美声でお聞かせ下さいませ。きっとたくさん寄付が集まります事期待しております。

小池富美子 会員 長くお休みを致しました。100歳の母親も無事に生き延びました・・・歩く事は出来ませんが幸せだと言ってみて、看病のしがいがありません。

後藤啓二 会員 いつもありがとうございます。

松浦裕子 会員 秋晴れの佳き日に。

丸山富美江 会員 今日は最後の82歳です。元気でいられる事に感謝です。今年は思いのほか心に感じます。

ここに合計 20,000 円 / 今期累計 434,600 円

例会報告 第642回 2016年11月14日(月)

出席率 52.27% (出席者23名+メーキャップ70名 / 正会員48名-休会4名)

会長報告 (野呂洋子会長)

- 聖明園(特別養護老人ホーム)から、当クラブが継続的に使用済切手を寄付していることについて感謝状が届いていますので回覧致します。
- スケジュール確認ですが、12月22日(木)合同クリスマス例会、来年1月28日(土)新年会となっています。スケジュールを調整して大勢ご参加いただけるようよろしくお願い致します。

幹事報告 (辻喜代子幹事)

- 12月8日(木)に東京中央RC主催の子供達に贈る「クリスマスコンサート2016 Dream III」が開かれます。当クラブも「共催」として5万円を拠出し育成園の子供達も参加し、受付に当クラブから人数を出すことになりました。是非皆様のお力をお貸し下さい。
- 前週の例会で集めたポリオプラス寄付は3万4000円と集計され、早速ロータリー財団へお渡し致しました。
- 東京中央RCのローターアクトからクリスマスチャリティバザール用の景品の寄付の願いが来ています。11月19日必着だそうです。皆様のご協力をお願い致します(連絡先 090-6692-3469 小笠原悠介)。
- 当クラブ事務局吉國美保子さん ご尊父病気療養中のところ11/7お亡くなりになられました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。当クラブ規定により、香典をおさめさせて頂きました。

バナー交換

- 初めてメーキャップいただいた竜ヶ崎RC(佐伯優会長)とバナー交換を致しました。



出席率報告 (大盛敬子出席率委員長)

本日は出席25名、会員45名で出席率は55%でした。

イニシエーション スピーチ



福元 智子 会員

- 私は千葉県千葉市に生まれ、1988年カモメのマークのリクルート社に入社し、リクルート事件が発生し、証人喚問など社会問題になりながら、6年間在籍しました。
- 次に、ある人に誘われて、ニッチな不動産会社を立ち上げて現在に至っています。
- 2006年に仲間が集まって、毎週金曜日の夜にビジネスマンが集って楽しいことをするという趣旨の「Dream Bar」活動に参加しました。最初は7人でしたが、表参道のBarを金曜日の夜だけ貸切りにして、「大人の秘密基地」としてお互いの夢を語り合っていました。
- その後段々有名人もゲストで集まるようになり(F1レーサー鈴木重久里など)、参加者も加速的に増え、3ヵ月毎に幹事を入れ換えて夢のテーマを考えるようになりました。
- 2008年3月、五代目の幹事の時期には、延べ2000人が参加する集団になり、いい人間関係も築けてきましたので、新しいことに挑戦したいとの提案が出て、次のテーマとして「夢を育てていく子供達のための投資として小学校を作る」というプロジェクトを立ち上げることになりました。
- 小学校プロジェクトの予定資金は500万円でしたが、手元資金として「D-Bar」の基本残金が300万円あったので、あと200万円が不足でした。そのために「チャリティバー」を開いて寄付集めをしましたが、まだ不足があり、カリスマデザイナー藤原ヒロシの協力を得てフィリピン大使館協賛の下にチャリティオークションで不足資金を集めることができました。
- 2009年3月プロジェクトのチームはフィリピンのある島の台風で学校の建物が飛ばされてしまった小学校の再建を目的として出発しました。子供達、先生、村の人達の大歓迎を受けて、フィリピン教育省の担当官や校長先生が見守る中で開校式が行われました。子供達は男女ペアの民族ダンスを披露し、チーム側は君が代とロースクール校歌で応答し、遊び道具のプレゼントを配りました。子どもたちは感謝の寄せ書きを作ってくれました。
- 初代の石田幹事は、あれだけの人々が喜んでくれたこと、学校が再生されたこと、ロースクールのチームワークのすごさが立証されたことの3点を今回のスクールプロジェクトの成果としました。
- 「楽しいことを起こしていくことが楽しい」を基本として次のDreamも動き出しています。

(要約文責宮下)



野呂洋子 会長 本日は 福元さんのイニシエーションを楽しみにして来ました。よろしく願い致します。

辻喜代子 幹事 昨日は68年ぶりのスーパームーンをおがませて頂きました。

かづきれい 会員 明日朝、8:30に愛宕ロータリークラブの卓話に行きます。頑張ります。

清宮普美代 会員 先日はお誕生日のお祝いをありがとうございました。皆様のお祝いで、また1年がんばっていこうと思えました。

ここに合計 8,000 円 / 今期累計 442,600 円

クラブ週報編集担当

宮下文夫・小堀彰・落合守征・左明貴子・星田奈々子・吉田しおり